

実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	20
学校名	富山県立呉羽高等学校

学校の現状と課題	<p>昨年度、創立40周年を迎えた本校は、校訓「心豊かに道を究む」を教育目標とし、創校以来、本校の特色を生かす教育を実践し活力ある学校づくりを追求してきた。一層厳しくなる社会情勢の中、他者と協働し、課題を克服しながら、自らの道を敢為の精神をもって力強く突き進んでいけるような生徒を育て、創校理念に基づく新しい校風の樹立を目指している。</p>	
テーマ(特色)	「他者とつながる豊かな心」を養い、「自己理解を深め、主体的に取り組む力」を伸ばす	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>各学年の「総合的な探究の時間」の授業の中で、他者と関わりながら自己理解を深めるとともに、外部講師による研修会などの諸活動を行った。それらを通して得た知識や経験を生かし、自ら設定した課題を探究し、その成果をまとめ、発表すること等を通し、さらなる主体的学びや将来に対する目標設定とその実現に向けての行動につなげた。</p>	
実施内容 (具体的に記入する)	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年は、前半で自己理解及び進路研究、後半では、外部講師から探究の具体的手法を学び、個人の関心に応じたテーマを設定し、探究・考察を加えてまとめ、プレゼンテーションを行った。 ・2学年は1年間にわたり、カテゴリ別の各テーマによるグループでの協働的探究活動を行った。7月には研修旅行で実地研修を行い、テーマを掘り下げて調査、体験をした。2学期には、県の探究コーディネーターに講師を紹介していただき、専門家にアドバイスをいただきながらより発展的な探究活動を行った。10月には中間発表を実施、その後、成果をまとめ、2月にはカテゴリ別発表会、3月には1、2学年合同の全体発表会を実施した。 ・3学年では、人文社会科学系・自然科学系・スポーツ系・福祉系・音楽系など自が希望する進路に関連したテーマを設定しカテゴリ別に探究を進めた。 	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>本校のスクールポリシーでは、「豊かな心」と「自己理解を深め、主体的に取り組む力」を伸ばし、将来グローバルな視点を持って活躍する生徒を育てることを目指している。その中では、「培った学力をもとに、さらなる高みを目指して自ら挑戦し続ける生徒」、「自他の個性を大切にしながら、互いを啓発し合える生徒」、「豊かな感性を持ち、文化や芸術に親しみ続ける生徒」を育成することなどが示されており、「総合的な探究の時間」での課題発見・課題解決の学習は、とても重要な位置を占めている。</p> <p>今後は、探究活動の内容をさらに工夫し、地域との連携なども視野に活動を展開するなど、今後さらに検討を進めていきたい。</p>	
対象者(学年・人数など)	1学年230人、2学年220人、3学年223人 計673人	
実施実績	4月	
	5月	
	6月	◎探究講演会(2年全員対象)
	7月	◎研修旅行(2年全員対象)
	8月	◎大学との連携講座(2年全員対象)
	9月	◎探究講演会(1年全員対象)、講演(2年系列別)5講座
	10月	◎講演(2年系列別)4講座
	11月	◎講演(2年全員対象) ◎講演(2年系列別)3講座 ◎探究講演会(3年系統別)1講座
	12月	
	1月	
	2月	◎探究活動カテゴリ別発表会(2年)
	3月	◎探究活動全体発表会(1・2年)講師による講評、講演(1年全員対象)